

平成24年度 事業報告

公益財団法人群馬県消防協会

1 資質向上事業(公益目的事業1)

(1) 消防団長研修会

県内消防団が抱える課題について研究するとともに、消防団相互の情報交換を行い、消防団活動の一層の充実を図るため、平成24年11月26日(月)、太田市藪塚町の「ホテルふせじま」において、消防団長研修会を開催した。

(2) 消防団員指導員研修

消防団副団長・分団長を対象として、幹部として必要な知識・技術の向上を図るため、平成24年9月28日(金)・29日(土)の2日間、県消防学校の協力を得て指導員研修を実施した。(参加研修生40名)

(3) 新入団員教育

新入消防団員に対し、消防団員の身分と処遇等について、理解を早める一助として「守れわがまち」を配付した。

(4) 消防ポンプ操法大会

消防操法技術の向上と消防団員の士気の高揚を図るため、支部で実施した支部消防ポンプ操法大会に経費の助成を行ったほか、平成24年8月18日(土)、県消防学校において県大会を実施した。

また、平成24年10月7日(日)に東京臨海広域防災公園で開催された全国消防操法大会に本県代表として出場した沼田市消防団に対して、激励金を贈呈した。

(5) 研修事業

日本消防協会が実施する消防団幹部特別研修及び消防団幹部候補中央特別研修に消防団員5名が参加した。

2 消防団等活性化事業(公益目的事業2)

(1) 県消防大会の開催

消防機関の相互連携強化と相互協力体制の充実及び消防職団員の士気の高揚を図ることを目的に、平成25年3月21日(木)、伊勢崎市文化会館において県と共催により消防大会を実施した。受賞者をはじめ来賓、多数の消防職団員、消防関係者の参加により盛大に開催した。

(2) 活性化表彰

優良事業所表彰として、当該事業所に消防団員を雇用し、その活動に理解と協力のあった事業所を、また、消防団員配偶者表彰として、消防団活動の重要性をよく認識し、永く団員の活動に理解と協力のあった消防団員の配偶者について、3月に伊勢崎市で開催した県消防大会において表彰した。

(3) 全国女性消防団員活性化大会参加

平成24年11月16日(金)、秋田県秋田市で開催された全国女性消防団員活性化秋田大会に副会長をはじめ事務局が参加した。

(4) 活性化事業の助成

各支部において実施した消防団員確保対策事業などに対して助成金を交付した。

(5) 消防職団員定例表彰

消防業務に精励し、功労のあった者及び団体について各種表彰を実施した。

イ 功労章

消防機関の幹部であって、消防の施設装備等の改善及び消防業務の運営において社会福祉の向上等に抜群の功労があった者

ロ 永年勤続功労章

消防職団員で永年勤続し、勤務勉勵、平素よく率先して消防業務に尽くし功労顕著な者

ハ 精績章

消防団員で、10年以上勤続し、平素よく率先して消防業務に精励した者

ニ 精勤章

消防職団員で、一定期間以上勤続し、品行方正勤務勉勵の者

ホ 三世代伝承等優良消防団員顕彰

三世代以上にわたり伝承的に消防団活動に従事し、伝統ある消防団の発展とその業務の円滑な推進に特に顕著な功績のあった者

ヘ 退職者表彰

消防職団員で永年勤続し、消防思想の普及を図り職務に尽力して退職した者

ト 無火災表彰

一定期間無火災であった、消防本部、消防団、消防分団

(6) 消防団員確保対策研究事業

各消防団における団員確保の取組状況を共有するとともに、地域事情を踏まえた団員確保対策を検討するために地域ブロック別研究会、全体研究会を開催した。

その結果、平成25年度から消防協会支部が実施する消防団PRの取組に助成するととなった。

(7) 福祉増進事業

日本消防協会が行う福祉増進事業により、消防協会支部が実施する福祉増進事業に対して助成金を交付した。

(8) 定例表彰

日本消防協会が実施する定例表彰に該当者を内申し、代表者が東京で行われた表彰式に出席した。

3 啓発普及事業(公益目的事業3)

(1) 機関誌の発行

広く県民に消防団の活動をはじめ消防思想の普及のための情報誌として、「ぐんまの消防」第31号を住民回覧用に24,500部発行するとともに、ホームページにて掲載した。

4 共益事業(収益事業等(その他事業))

(1) 福祉共済事務事業等

日本消防協会が行う消防団員福祉共済、消防互助年金及びその他の共済制度に係る加入促進を図り、消防団員の福利厚生の上と充実に努めた。

(2) 消防協会支部連携事業

消防協会支部運営に係る事務費及び支部の構成員の連携を図るための事業に対して助成した。

(3) 消防殉職者慰霊祭

殉職消防職団員の御霊を慰めるため、平成24年10月17日(水)、県消防学校敷地内に建立した「消防殉職者の碑」前において、群馬県消防殉職者慰霊祭を実施した。遺族代表、来賓、消防関係者等多くの方々の参加を頂いた。

(4) 弔慰金・見舞金の贈呈

消防在職中に亡くなられた消防職団員の遺族に対して弔慰金を贈呈した。

(5) 全国消防殉職者慰霊祭

日本消防協会が行う全国消防殉職者慰霊祭に、遺族代表と当協会副会長が出席した。

5 法人会計(法人会計)

(1) 理事会

常任理事の選定について、理事全員の書面による同意が得られたので、平成24年5月1日(火)、可決された。

平成24年5月24日(木)、群馬県市町村会館において開催し、理事総数50名中出席理事38名により、異議なく原案どおり可決された。

議決事項

- 第1号 平成23年度事業報告について
- 第2号 平成23年度貸借対照表について
- 第3号 平成23年度損益計算書(正味財産増減計算書)について
- 第4号 平成23年度財産目録について
- 第5号 平成24年度事業計画(案)について
- 第6号 平成24年度収支予算(案)について
- 第7号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について
- 第8号 副会長の選定について
- 第9号 顧問の選任について

平成25年3月21日(木)、伊勢崎市内の伊勢崎市文化会館大会議室において開催し、理事総数50名中出席理事42名により、異議なく原案どおり可決された。

議決事項

- 第1号 平成25年度事業計画(案)について
- 第2号 平成25年度収支予算(案)について
- 第3号 特定費用準備資金の設定等について

報告事項

- 第1号 職務の執行状況

(2) 評議員会

評議員、理事及び監事の選任について、評議員全員の書面による同意が得られたので、平成24年4月27日(金)、可決された。

平成24年6月27日(水)、利根郡みなかみ町の「水上館」において開催し、評議員総数45名中出席評議員42名により、異議なく原案どおり可決された。

議決事項

- 第1号 平成23年度事業報告について
- 第2号 平成23年度貸借対照表について
- 第3号 平成23年度損益計算書(正味財産増減計算書)について
- 第4号 平成23年度財産目録について

報告事項

- 第1号 平成24年度事業計画について
- 第2号 平成24年度収支予算について

(3) 消防協会支部担当者会議

平成24年5月10日(木)、10月25日(木)及び平成25年3月7日(木)、いずれも県庁内会議室において開催し、24年度における協会事業全般及び日本消防協会事業についての説明と協議を行った。